

各位

三井不動産ビルマネジメント株式会社

一般社団法人「RISE-A」への参画について

三井不動産ビルマネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:吉田 直生、以下「当社」)は、三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊、以下「三井不動産」)と半導体関連の有志が中心となり設立した一般社団法人 RISE-A(読み仮名:ライズ・エー、東京都中央区、理事長 天野 浩 名古屋大学教授 / 以下「RISE-A」)に社員および準会員として参画することをお知らせいたします。

RISE-A は三井不動産の「産業デベロッパー」としての取り組みとして、デジタル社会の基盤技術である半導体分野の産業を活性化する団体として設立されました。

当社は RISE-A の団体立上げ時から関与しており、2025 年 10 月に共創拠点として日本橋のスルガビルに開設する「RISE GATE NIHONBASHI」の運営や RISE-A の事務局業務を担う予定です。

日本橋のエリアマネジメント事業の活性化を目指す当社として、一般社団法人 LINK-J と一般社団法人クロスユー同様、RISE-A の事業活動にも積極的な支援をしております。



「RISE GATE NIHONBASHI」イメージスペース

■参考:一般社団法人 LINK-J と一般社団法人クロスユーについて

三井不動産は、街づくりの経験をいかし、「産業デベロッパー」として社会課題の解決や新しい産業を生み出す取り組みを進めてきました。2016 年にはライフサイエンス分野において一般社団法人 LINK-J を立ち上げ、2023 年には宇宙産業分野において一般社団法人クロスユー、研究から事業化までを支える環境を整備し、さまざまな分野の人々が集まる「場」と、新たな連携や実証につながる「機会」を提供することで、新産業創造を後押ししてきました。当社は RISE-A 同様に両団体についても社員および準会員として参画するとともに、会員企業様が利用できる各拠点の運営を担っています。イベント・カンファレンススペース、シェアオフィス、ミーティングルーム、コワーキングスペース、さらにラボ、コミュニケーションラウンジまで、ビジネスの拡大につながる様々な場を提供しています。

■本件に関するお問い合わせ

三井不動産ビルマネジメント株式会社 総務部 総務グループ 広報・ブランディングチーム
[お問い合わせフォーム](#)

三井不動産ビルマネジメント株式会社について

当社はオフィスビル等のプロパティマネジメントを中心にテナント企業や地域・社会に対するさまざまな付加価値の提供を行っています。社会・経済環境の変化とともに、「働き方」が多様化し、オフィスは単に働く「場所(スペース)」ではなく、創造的で革新的な価値を生み出す「場面(シーン)」になっていくと捉えています。

「オフィス」「働き方」の新たな在り方をつくっていく「Only One 企業」としての強い覚悟意志をもって「ビジネスシーンの明日を変えていく」ことに挑戦し、さらなる進化を続けてまいります。

※三井不動産ビルマネジメント株式会社 コーポレートサイト：<https://www.mfbm.co.jp/>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針」<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/